

青少年の主体性伸ばす

☆瑞宝双光章

くどう のぶゆき

工藤 信行さん 87

福島市



子どもたちに寄り添う活動を続ける工藤さん

まで務めた。現在も青少年育成の先達として、後進の育成に力を注ぐ。榎太出身。信夫（現福島）ターニップを伸ばす姿を見てきた。「ボーイスカウトでの学びは必ず社会で役立つ。あらゆる訓練を乗り越え、成長していく場所」と意義を語る。

「命ある限り、子どもたちのために力を尽くす」。日本ボーイスカウト福島連盟副連盟長を二〇一六（平成二十八）年

本職は県職員で、一九九二（平成四）年に総務部職員厚生課長で退職。その後は県青少年会館長を務めた。「今後も子どもたちの成長を見守り続けたい」と目を細めた。

★監獄長賞

楠 俊道さん 71

猪苗代町三ツ和字

三城瀧982



高卒、駒沢大大学院修了。野口英

【更生保護功績】保護

司】郡山市出身。安積

世博士の菩提（ぼだい）寺の長照寺住職で、一九九四（平成六）年から保護司。若い対象者に親身になって接し、犯罪のない地域を目指している。

高卒、駒沢大大学院修了。野口英司。信頼関係が一番大切。長く務める人の励みになればうれしい。